

総 括 表 (2018)年度

(西暦でご記入ください)

(西暦でご記入ください)

■領域番号と領域名 *下表の領域番号欄に番号を記入してください。

大学院名: 静岡大学大学院研究科名: 教育学研究科

連絡先

担当者: 原田 唯司メールアドレス: emthara@ipc.shizuoka.ac.jp

1. 学校心理学
2. 教授・学習心理学
3. 発達心理学
4. 臨床心理学
5. 心理教育的アセスメント
6. 学校カウンセリング・コンサルテーション
7. 特別支援教育
8. 生徒指導・教育相談、キャリア教育
- 実習1. 心理教育的アセスメント基礎実習
- 実習2. 学校カウンセリング・コンサルテーション基礎実習

No.	授業科目名	担当教員名	開講学期	単位数	領域番号	備 考
1	子ども理解と学校教育相談の在り方	伊田 勝憲 原田 唯司 伊藤 公介 鈴木 秀志	1年前期	2	1	
2	授業と学習のメカニズム	石上 靖芳 山城 拓弥	1年前期	2	2	
3	発達障害の理解と対応	香野 毅	1年後期	2	3	
4	子どもが苦戦する諸問題の理解と教師の対応	原田 唯司 伊田 勝憲 伊藤 公介 鈴木 秀志	1年後期	2	4	
5	特別支援教育のシステムと方法	岡本 康哉 大塚 玲	1年前期	2	5	
6	教師が苦戦する諸問題への対応	鈴木 秀志 伊田 勝憲 伊藤 公介 原田 唯司	2年前期	2	6	
7	障害児臨床の視点と方法	香野 毅	2年後期	2	7	
8	子どもの姿と生徒指導の今日的課題	伊藤 公介 鈴木 秀志 原田 唯司 伊田 勝憲	1年前期	2	8	
9	特別支援教育のシステムと方法	岡本 康哉 大塚 玲	1年前期	2	実習1	
10	子ども同士の人間関係を作るグループアプローチの開発 ※No.11「学校改善力高度化実習」またはNo.12「学校改善力育成実習」と組み合わせることで、この領域に適合。	伊藤 公介 鈴木 秀志 原田 唯司 伊田 勝憲	1年後期	2	実習2	
11	学校改善力高度化実習 ※No.10「子ども同士の人間関係を作るグループアプローチの開発」と組み合わせることで、この領域に適合。	全教員	2年通年	4	実習2	現職大学院生向け科目
12	学校改善力育成実習 ※No.10「子ども同士の人間関係を作るグループアプローチの開発」と組み合わせることで、この領域に適合。	全教員	2年通年	4	実習2	学卒大学院生向け科目
13						
14						
15						